

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	スーパーマルハチ下坂部店	階数	地上2F
建設地	兵庫県尼崎市下坂部2丁目196番、2	構造	S造
用途地域	市街化区域、準防火区域	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,110 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2022年6月8日
敷地面積	4,022 m ²	作成者	㈱エネグリーン塩見絵里子
建築面積	2,937 m ²	確認日	2022年6月9日
延床面積	3,000 m ²	確認者	㈱エネグリーン定森淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> 再生利用が可能な資材を多く採用し環境に配慮/更新・維持管理に優れた建物の計画 資源マテリアル性に配慮し、環境負荷削減に取り組んでいる 		
Q1 室内環境 ・化学汚染物質による空気質汚染を回避する対策、敷地内全面禁煙 ・ハイサイドライトと同等の効果をもつ大型建具の設置により光環境に配慮した	Q2 サービス性能 ・階高や空間の形状・自由さにゆとりを持たせ、将来の用途変更可能性を考慮した ・給排水配管に長寿命材を採用	Q3 室外環境(敷地内) ・外構緑化、建物緑化を多く計画し、室外環境へ配慮している
LR1 エネルギー LED照明設備など高効率設備により、省エネルギー性に配慮した	LR2 資源・マテリアル ・省水型便器や自動水栓などを採用し、節水に努めた ・グリーン購入法調達品目を3種採用し、非再生資源の使用削減に努めた	LR3 敷地外環境 ・光害対策チェックリストおよび広告物照明に関する配慮事項の過半を満たしている

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される